

公益社団法人 早島町シルバー人材センターだより



シルバーはやしま

VOL.29

自主

自立

共働

共助



いつまでも 働く喜び 無事故から

目次

- 理事長のあいさつ・町長のあいさつ……………P 2
新入会員数・現会員総数・永年就業会員表彰・役員紹介
- 定時総会報告(議事・議題)・事業実績と推移……………P 3
- シルバーのお仕事・事務局長の挨拶・新事務局員紹介等……………P 4

発行所

公益社団法人 早島町シルバー人材センター

〒701-0304

岡山県都窪郡早島町早島1291-7

TEL (086) 480-0335

FAX (086) 480-0337

E-mail: hayashima@sjc.ne.jp

<https://webc.sjc.ne.jp/hayashima/>





理事長あいさつ

公益社団法人
早島町シルバー人材センター

理事長 山本哲也

国の新型コロナウイルス感染症の取り扱いが変更となり、本会の定期総会も4年ぶりに従来の形で開催することができました。

この間、会員の皆様には、日常生活や会員活動に様々な制約を受けられたことと存じます。

そのような中で昨年度は、黒字決算を計上し、新規会員の方にも御入会いただくことができました。

これもひとえに会員の皆様並びに事務局職員の御尽力の賜物と感謝申し上げます。先日友人と公職にあるべき人について議論しているところ、「人は誠意、敬意、謝意。謝意は感謝と陳謝の2つがある。」と言われました。今を遡ること43年、初出勤の朝、母から「ありがとうとごめんなきいが言える社会人になりなさい。」と言われたことと重なりました。まるで幼い子どもに諭すような言葉に戸惑ったのですが、当たり前のように出てなかなか声に出して言えない心からそう思っただけでできないのが「ありがとう」と「ごめんなきい」です。ところが最近、「〇〇ファースト」という言葉がもて

はやされ、あたかも自分のためにその言葉があるかのように振る舞う、世界の各地で身勝手な主張の元に紛争が絶えない。自分1人が幸せになっても決して幸せとは言えません。人権と個人のわがままを履き違えている人が多いように思います。他人のために汗をかくことがなく、「ごつつあんです」の人は、公職には向いていません。会員の皆様には、これまで培ってこられた豊富な知識や経験を生かし、地域社会への恩返しをしておられます。それが誠意というものです。単に年長者というだけでなく、そのような1人1人の生き方に深く敬意と謝意を捧げたいと存じます。母は、明るく友達の多い人でしたが、実は内気で恥ずかしがり屋(シャイ)な人でした。コロナ禍は終息したとは言えないものの、世の中はポストコロナへと向かっています。会員の皆様におかれましても、感染予防策など良き衛生習慣は保ちつつ日常の活動を取り戻され、お元気に活躍されま

すよう祈念いたします。



町長あいさつ

早島町長 佐藤博文

早島町シルバー人材センター会員の皆さまにおかれましては、本町の行政の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年8月から早島町政を担わせていただいております佐藤博文でございます。

就任以来、早や2か月余りが経過いたしました。その責任の重大さに身の引きまわす思いであります。

新型コロナウイルス感染症につきましましては、昨年来から活動の自粛を余儀なくされてまいりましたが、本年5月、5類への移行に伴い、これからは新たな場面での日常を取り戻していかなければなりません。

さて、少子高齢化が急速に進む今日におきまして、高齢者の皆さまが生涯現役として多様な形で社会参加することが求められています。このような中、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織と

して、シルバー人材センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

本町としましても、皆さまが豊かな知識や能力を活かし、社会を支える一員として、自主的、自発的に就業、ボランティア活動、地域活動など幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、今後とも運営を支援して参りたいと考えています。

貴センターにおかれましては、今後とも多くの方に入会していただくとともに、会員のニーズに配慮されるよう積極的に取り組んでいただき、だれもが生き生きと暮らせる健康・福祉のまちづくりの一翼を担っていただきたいと思います。

会員の皆様方の益々のご健勝と早島町シルバー人材センターの発展を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

新入会員数

(R4.7~R5.6)

男性5人 女性7人

現会員総数

男性79人 女性48人
合計127人

永年就業会員

二名の方が
表彰されました。

田中 良様
前原 孝士様

役員紹介

理事長	山本哲也
副理事長	谷水勝利
常務理事兼 事務局長	大崎宣洋
理事	曾我陽一郎
理事	坂田 修
理事	加藤和子
理事	田中良志子
理事	鎌田真智子
理事	岡本善弘
理事	塩田益也
監事	守谷 勝

令和5年度 定時総会

開催日時▼令和5年5月17日(水) 午前9時30分開始
開催場所▼早島町中央公民館多目的教室
議 事▼○報告事項

- 第1号 監査報告
 - 第2号 令和4年度事業報告について
 - 第3号 令和5年度事業計画について
 - 第4号 令和5年度収支予算について
- 決議事項
- 第1号 令和4年度収支決算について
 - 第2号 役員の選任について

今年度は新型コロナウイルス感染症も落ち着き3年ぶりに中央公民館で開催しましたが、生活環境の変化で少人数の参加となりました。

谷水副理事長の開催宣言と司会で進行、山本理事長の挨拶、永年就業会員の田中良・前原孝士氏2名を表彰。引き続き、曾我理事を議長に選任、報告事項・決議事項に入りました。

報告事項の「監査報告」について守谷監事が説明、「令和4年度事業報告」「令和5年度事業計画」「令和5年度収支予算」については大崎事務局長より説明がありました。

決議事項の「令和4年度収支決算」「役員を選任」については、事務局長より提案及び説明があり、審査の結果、原案どおり可決しました。

議長解任の後、山田安全推進委員の先導で、全員で「安全の誓い」を唱和する。加藤理事より閉会の挨拶があり、総会は滞りなく無事終了しました。



令和4年度 事業実績

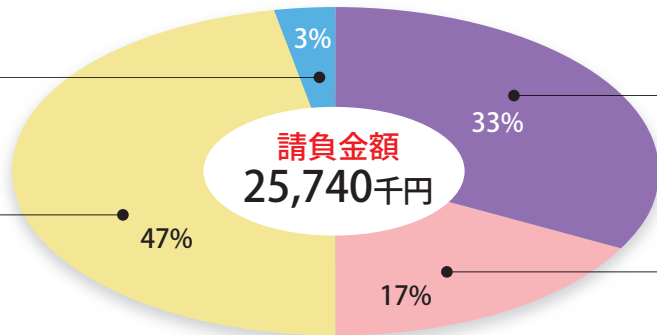
請負事業内訳

サービス群 718千円

高齢者福祉等

一般作業群 12,220千円

草刈、草取、清掃等



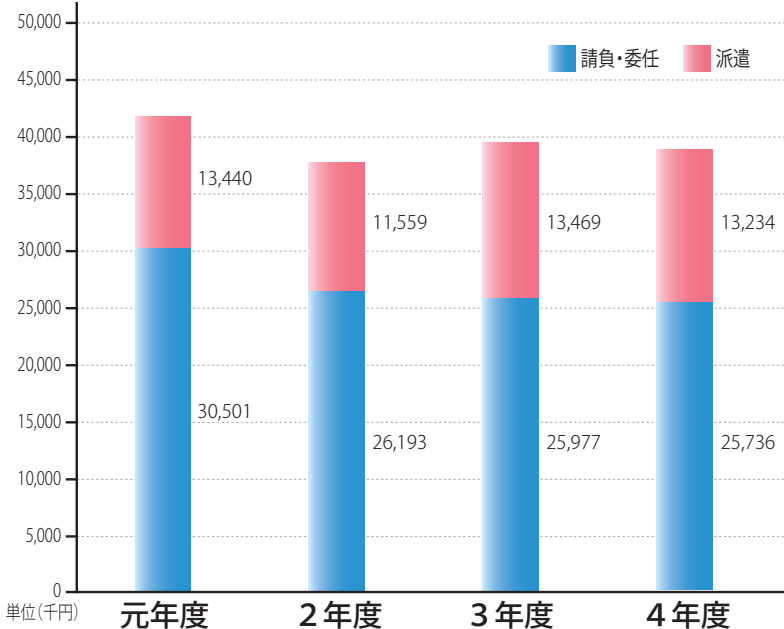
技能群 8,545千円

剪定、障子・網戸張替、刃物研ぎ等

管理群 4,256千円

駐輪場、グラウンド・ゴルフ場管理等

契約金額の推移



安全パトロールの風景



シルバーのお仕事

草刈り



筆耕



障子・網戸張



剪定



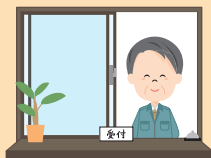
草取り



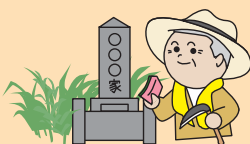
清掃



管理人



墓掃除



ダンプ運転



学童保育



シルバーママ



学童保育 (支援補助)
 ☆平日14時～17時
 長期休暇9時～12時
 学童保育支援員の補助業務
 ☆対象 1年生～3年生

シルバーママ(子ども一時預かりサービス)利用者募集しております。
 ☆毎週土曜日(祝日・年末休)
 9時30分～15時30分
 ☆対象 6か月～3歳(年度年齢)
 ☆まずは見学にお越しください。

事務局長の挨拶



事務局長

大崎 宣洋

昨年10月よりシルバー人材センター事務局長に就任いたしました。

コロナの影響により規制されてきました雇用情勢、社会環境も少しずつですがコロナ禍前に戻りつつあります。

とはいえコロナ禍の生活が長かったため元にもどるためには一定の時間と体力を要します。

また、3年も経つと生活環境も変わり(子どもが巣立ち2人だけの生活になったり長年勤務の会社を退職し新しい職場になったりと)戻るといっても、新しい生活スタイルを築いている近頃です。

またここ数年、人口減少、定年延長によりシルバー人材センターも会員数に影響を受けております。

ただ元気でいつまでも働くことが人と繋がりが健康寿命を延ばすことになると考えています。早島で生まれ育つたので、少しでも地域の人の活力に貢献できれば幸いです。

新事務局員紹介



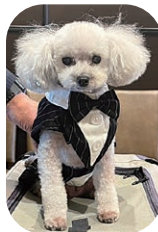
中川 博史 (大池)

今年6月より業務主任としてお仕事をさせていただきました。皆さまのコミュニケーションを取りながら安全で適正な業務を推進したいと思っています。ご指導とご協力をよろしくお願い致します。

大崎家のシルバー会員

今年5月次女の結婚式に出席した愛犬ノア(雄14歳)です。

エンゲージリングを娘に運ぶ役でしたが、がいらんな人に愛想を振りまいて時間がかりましたが無事役をこなしました。人間でいうと十分シルバー会員ですがシルバー会員と同様シルバー会員の程元気で朝晩と散歩をしています。かけがえない家族の一員ですから、まだまだ元気で同じ道を歩いて行けたらと思っています。



編集後記

熱中症アラートが続出した夏がようやく終わり秋らしくなりました。皆様方におかれましては、お変わりありませんか。

シルバー便りは本来なら、総会が終了し8月号で発行していましたが、今年7月30日に町長選挙が行われたため、選挙が終了した後で町長の挨拶を頂くのがよいのではとのこととで発行が遅くなりました。

昨年10月から事務局長が、今年8月から町長が変わりました。シルバー便りに佐藤町長および大崎事務局長のご挨拶を掲載いたしました。

これからもセンターに対しての益々のご支援ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

編集部員一同